



スポーツ関係団体や学識経験者などから広く意見・要望を踏まえ、球技施設整備の基本的な方向をとりまとめた。

整備面積は約10万5000平方メートル。基本方針ではサッカーやラグビーの九州大会や県大会等が開催できる施設とし、Jリ

整備する主要施設は、メイン球技場（グラウンド1面144m×80m・天然芝、観客席約5000人、記者席、放送席）、サブグラウンド（グラウンド1面144m×80m）を予定。付帯施設は、選手更衣室、シャワー室、審判控室、会議室（本部

ふれ  
すぽ  
県立球技場整備基本構想

来年度から用買等着手

室)、応接室、医務室、放送室、便所、事務室、事務倉庫、器具倉庫などを備える。また、駐車場は鹿児島ふれあいスポーツランド(仮称)の園路に隣接した南西敷地に配置する。

## 高止まり受注

## 15年度県建設業審議会

16・17年度 格付けルール 全県一律の基準点で判定

審議会には、県、国など発注者、川畑俊彦県建設業協会会長ら業界長、学識経験者が出席。初めに加藤憲一県土木部長が挨拶した後、別府会長を議長に議事に入り、本県の建設業のすがた、公共工事の受発注状況、適正化対策、不正行為等に対する措置、入札参加資格の取り扱い等について白熱した討議が行われた。

このうち、建設業界の状況として業者数も13年

県建設業審議会（会長・別府三郎鹿児島大学教授）は27日、鹿児島市の県青少年会館で15年度の会合を開き、本県建設業の現状や公共工事の受発注状況、適正化対策、県の入札参加資格の取り扱い等について審議した。この中で、本県の高止まり受注問題では、建設業界からひび迫した会員の経営状況が訴えられ、加藤憲一県土木部長は、「一般紙等で報道されている内容は一昨年や昨年の受注額等に対し比較しており、予定価格が公表されてからの入札に関しては一概に高い受注とはいえない」と述べた。また、県の16・17年度の格付けルールについては地域性やランク別業者数などを考慮せず、全県一律の基準点で判定することなどを説明した。

(2面に16・17年度格付ルールを掲載)

県談合情報処理要領改正説明会

入札無効の新要領も

来月にも改正

県は26日、鹿児島市の県庁で公共3部の出先機関担当者ら約200人を対象に、県談合情報処理の現状改正に係る説明会を開き、改正内容等の周知を図った。入札結果と情報が一一致した場合、入札を無効にすることができ、規定などを新たに盛り込んだ新要領は、早ければ2月中にも正式に改正

札契約手続きを図るため、  
入札結果と情報が一致し  
た場合、契約締結の可否  
を審査検討し、入札を無  
効にすることができると規  
定を新たに追加した。

度まで増加傾向にあったが、近年減少を続けている。15年度末の資本金別では300万から500万未満が87%を占め、15年度の倒産は全体の46・8%と全体の半分以上が建設業者である。14年度工事全体の県内業者の受注率は九州で2番目に高いことなどが報告された。

また、談合情報処理要

準点で判定するほか、昇格・降格を運用区分のマル付けを含め2段階に限定すると述べた。

一方、中間前払い制度や建設業育成資金などの活用のうち、季節資金などが増えている現状や、保証人がいらないセーフティネット債務保証事業の活用なども増えている実状などが説明された。

これは、県の公共3部で構成する県談合情報処理要領検討委員会が談合防止の観点から検討を重ね、見直しに至ったもの。新要領では、判断基準の情報項目に談合の日・場所、落札予定業者決定

(けんぴつ)

いうのは、必要に迫られた時にのみ身につくと言われる。勉強とは文字通り強

思議な気もするが、受験に直接無関係な科目を軽視する傾向が学力のアンバランスを生じ、また、進学を希望しない生徒は授業そのものに価値観を見い出せずにいる▼義務教育でない高校に何の目的で通うのか。受験勉強か、それともスポーツ等のクラブ活動をしに行くのか、あいまいなまま3年間を過ごしているのが実態ではなからうか。

—21世紀の水処理を開拓する—  
**圧力式密閉型急速ろ過機**

新世紀の新たな標準 テーマは『安全・自然・シンプルそして高性能』

- ろ過材に天然鉱石を使用することによって、より自然に近い、人にも優しいおいしい水ができます。ろ過材は厚生労働省の浸出試験に合格し、安全が証明されています(厚生労働省令第15号)。ろ過材は10年保障しています。
- ろ過砂を再生する新逆流洗浄技術で、長時間、安定したろ過性能が維持可能です。また逆流洗浄は約十分間で済みますので、原水の回収率は100%に近い数値となり、原水をほとんど捨てません。
- ろ過機は、一台当たり1.2(㎥/時)処理から120(㎥/時)処理まで、さまざまなタイプを用意しております。施設は自動化が可能なので、初めての方でも維持管理が容易です。
- 流入圧力を従来の半分以下にできるので、電気代を軽減できます。また施設をコンパクトにできるので、敷地面積、イニシャルコスト、ランニングコスト共に軽減できます。
- 鉄・マンガ・ヒ素・鉛・アルミニウム・亜鉛・銅・濁度・色度等の、多種多様な水質に対応可能なので、将来の水質変化にも安心です。鉄・マンガ処理と同時に濁度処理も可能な技術は従来では成し得なかったものです。もちろん、クリプトスポリジウム対策も万全です。
- 膜ろ過の前処理に使用すると、膜への負担を大幅に軽減可能です。

これまで60ヶ所以上の  
浄水場建設実績から  
生まれた技術です。

＜熊本県植木町＞

水道事業に  
上下水道  
に現実に  
適した  
快適な

大協株式会社

代表取締役  
横山 總一郎

本社／〒890-0064

鹿兒島市鴨池新  
E-mail:daikyom

町21番3号 TEL 045-562-1111

(99) 253-109  
in <http://www>

**FAX (099) 253**